

## 近畿本部 情報工学部会 9 月度例会の案内

◇日時：2016年9月10日(土) 13時～17時

◇場所：四ツ橋セントラルビル6階 604号 会議室

大阪市西区新町1丁目3番12号

(地下鉄四ツ橋下車1A出口から四ツ橋筋を北へ約1分、東側ビル6階)

◇会費：日本技術士会会員(1,000円)、未入会者(2,000円)、学生(無料)

<プログラム>

①運営会(幹事会)13:00～13:40

②講演 14:00～15:15 丹波 光夫 技術士

『都市情報学について ～スマートシティへの道～』

(概要) 小生は、社会システム関連の仕事に従事してきた。現役時代に実践したものは、そのごく一部でしかない。社会システムの全体を把握したいと思い、色々と情報収集を行った。これを、都市情報システムとして集約し、小生なりの考え方を示したい。簡単に言えば、都市の課題に対するシステムソリューションを提案するものである。この都市の課題には、様々なものがある。技術的なもの、政策的なもの、人間に関するもの。具体的には、防災、医療、介護等であり、これらの課題に対する情報システムの分野である。行政並びに民間にて、その整備がなされる。ここでは、大阪の大気環境問題に着目し、そのソリューションを示したい。時間が有れば、産業としての観光事業に対してのソリューションを提案したい。

③講演 15:25～16:40 衛藤 博樹 様 (外部講師・パナソニック株式会社)

『趣味的視点のIoT概論』

(概要) 今、世の中では「何でもIoTと言っておけ」的な感じでIoTという言葉が溢れています。全体を俯瞰してこのIoTを理解するためには小規模のシステムを実際に1から10まで通して対応することで見えてくるものがあります。今回、趣味で行っているアクアリウムの中で水槽を管理するシステム開発を通じて「IoTとは結局のところ何なのか」の知見を得ることができました。この内容について、

1. マイケル・E・ポーターの著書「IoT時代の競争戦略」に記載の「4つのステージの技術」
2. 「IoTで必須のセキュリティ」
3. 「IoTがなぜビジネスになるのか」

の3つの視点でお話します。

④16:40～ 部会連絡事項

⑤17:00～ 懇親会

なお、10月度は8日(土)に開催予定です

